

北 本 市 教 育 委 員 会 令 和 6 年 第 2 回 臨 時 会 会 議 録						
1 日 時	令和6年7月17日(水) 午前10時から11時1分まで					
2 場 所	北本市役所 会議室3-B					
3 教育長の氏名	神子修一					
4 出席した委員の氏名	一	議員 黒川範子	二	委員 久保田篤正	三	委員 関根桂子
	四	委員 森田高正	五	委員 北條規		
5 欠席した委員の氏名						
6 説明のため出席した職員	坂口教育部長、藤原教育総務課長、木暮学校教育課長、笹原学校教育課副課長					
議案及び報告件名	議 事 の 大 要					
0 傍聴の許可	神子教育長： 傍聴希望者が3名いる。 傍聴を許可することで良いか。 — 各委員、了承 — 神子教育長： 傍聴を許可する。					
1 開会の宣言	神子教育長： 令和6年北本市教育委員会第2回臨時会を開会する。					
2 会議録の承認について	神子教育長： 令和6年北本市教育委員会6月定例会の議事録について質問、意見、訂正等あるか。 — 各委員、特に意見なし — 神子教育長： 令和6年北本市教育委員会6月定例会の議事録については、承認としてよろしいか。 — 各委員、了承 — 神子教育長： 令和6年北本市教育委員会6月定例会の議事録は、承認する。					
3 会議録署名委員の指名について	神子教育長： 本日の会議録の署名委員については、2番の久保田委員にお願いします。					
4 議事の取扱い	神子教育長： 本日の案件は、報告事項が1件である。 なお、本日の案件については、全て公開として取り扱う。					
5 議案審議 (1) 教委議案	神子教育長： 教委議案第25号「令和7年度使用中学校用教科書用図書採択について」について、学校教育課より説明をお願いします。					

第25号「令和7年度使用中学校用教科書用図書採択について」	木暮学校教育課長：（教委議案第25号の国語の説明） 神子教育長： まず国語の図書採択について質疑はあるか。 久保田委員： 個人的には、教育出版を第1案と考えていた。 縦型のレイアウトで構成が美しく、読み物を集中して読むことが出来るのではないか、学習の流れをきちんと捉えることが出来るのではないか、と考えた。 先日も先生から、レイアウトがシンプルなため、教材文を集中して読むことができるとの説明があったが、そのとおりだと思った。 神子教育長： 他に質疑はあるか。 — 特に意見なし — 神子教育長： 次に、書写について説明をお願いします。 木暮学校教育課長：（教委議案第25号の書写の説明） 神子教育長： 書写の図書採択について質疑はあるか。 — 特に意見なし — 神子教育長： 次に、地理について説明をお願いします。 木暮学校教育課長：（教委議案第25号の地理の説明） 神子教育長： 地理の図書採択について質疑はあるか。 黒川委員： 地図との関連も考えて、帝国書院については、ページの構成が見やすくなっており、内容も豊富であり、使いやすさも考えられていると感じた。 北條委員： 帝国書院については、内容も素晴らしいが、地図帳を活用した学び方の事例も考えられており、つながりもあるため、学びやすいのではないか。 神子教育長： 他に質疑はあるか。 — 特に意見なし —
--------------------------------------	--

神子教育長： 次に、歴史について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の歴史の説明）

神子教育長： 歴史の図書採択について質疑はあるか。

森田委員： 私も東京書籍を第1案と考えた。

現代に残る神話の紹介が充実しており、歴史的な観点から
どうしてそのような神話が生まれたのかということを学んだ
り、他の教科と横断的な教養が身に付くと考ええる。

振り返ろう、確かめようといったページが多くあり、学んで
きたことがわかりやすくなっている。

北條委員： 個人的にも東京書籍を第1案としている。

前後の時代と比較して時代を捉えられるように記述して
おり、出来事の関連性を学べるようになっている。

時代をつながりて学べることは評価したい。

黒川委員： 帝国書院は第1案ではないが、地理、地政学の観点から学ぶ
ことが出来るのが良く、第3案までに入っていて良かった。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、公民について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の公民の説明）

神子教育長： 公民の図書採択について質疑はあるか。

森田委員： 第1案は東京書籍が良いのではないかと考えた。

特に中学生がこれから関わる社会問題、少子高齢化や社会
保障と保険料の関係といった問題について、丁寧に説明され
ている。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、地図について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の地図の説明）

神子教育長： 地図の図書採択について質疑はあるか。

関根委員： 第1案を帝国書院にしている。
資料の豊富で見やすいと感じた。

久保田委員： 私も第1案を帝国書院と考えた。
地図を俯瞰して立体的に見る時に役立つ資料が多く、子供達にとって理解しやすい地図になっていると感じた。
東京書籍も見開きで上下に江戸時代と現代の状況を俯瞰図で壮大に表示しており、都市の発展の仕方がわかりやすくとても良いと感じた。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、数学について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： (教委議案第25号の数学の説明)

神子教育長： 数学の図書採択について質疑はあるか。

北條委員： 東京書籍は数学の有用性をしっかりと示している。
身の回りの問題を解決する活動から数学につなげていくことで、学習意欲を高めるのではないか。

森田委員： 個人的には大日本図書が良いと感じていた。
理由としては、1年時の教科書では味噌汁の出汁と味噌の分量を計算して塩分濃度を計算することや、地震のP波やS波が到達するまでの時間の計算の仕方や、2年時の教科書ではLED電球と蛍光灯の価格の違いと使用期間の電気代の違いにより何年でどちらが安上りになるのか、といった身近な生活から数式を考えることが魅力的に感じた。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、理科について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： (教委議案第25号の理科の説明)

神子教育長： 理科の図書採択について質疑はあるか。

黒川 委員： 教育出版が良いと感じた。

理科は特に自分で疑問に感じて、課題を設定して調べる取組が必要。

物事の考え方、問題の調べ方は他の教科等でも役に立つ。

なぜ理科を学ぶのか、探求の進め方がしっかり記載されているところが評価出来る。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、音楽一般について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の音楽一般の説明）

神子教育長： 音楽一般の図書採択について質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、音楽器楽合奏について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の音楽器楽合奏の説明）

神子教育長： 音楽器楽合奏の図書採択について質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、美術について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の美術の説明）

神子教育長： 美術の図書採択について質疑はあるか。

久保田委員： 私は光村図書が良いと感じていた。

話題性の高い建築を取り扱うのではなく、地域に根付いた良質な建築を取り扱っており、とても好感が持てた。

いくつかの出版社が掲載していたルノアールの絵画について、大きい画角で取り扱った方が良いと思われる作品を適切に掲載出来ていた。

2、3年生の巻末に谷川俊太郎氏の美しい詩を掲載しており、好感が持てた。

北條委員： 私も光村図書が良いと考えた。

北斎の作品については、音声ナビと連動させて構図を変更して富士山の位置を動かしたらどうなるか、舟の位置を移動させたらどうなるかといった解説している。

また仏像についても、手の形、位置といったところまで伝えており、仏教芸術に対する関心を高めることに繋がり、大事だと思った。

関根委員： どの出版社も様々な工夫をされており迷ったが、開隆堂を第1案と考えた。

原寸大で表示したり、見開きを使ったり、表紙の凹凸など、生徒の興味が高まるような工夫が見られた。

第2案としては、光村図書を考えていて、生徒の活動風景が多く取り上げられていたのが印象的だった。

黒川委員： 日本文教出版の副題の付け方が良いと感じた。

また、日本文教出版は生徒作品を多く掲載している点と、原寸大の火炎土器の掲載や美術史の年表があるのもとても良いと感じた。

神子教育長： 開隆堂については、ダイナミックな教科書になっていると感じた。

美術については、学ぶよりも楽しむ視点が重要と感じており、表紙から立体を使っていて、美術が楽しいと思えるような上手いイントロダクションが出来ていた。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、保健体育について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の保健体育の説明）

神子教育長： 保健体育の図書採択について質疑はあるか。

黒川委員： 心の病気については、高校の保健体育の教科書で勉強できるようになっているが、心の病が発症するのは、10代の前半から多くなっている状況があり、高校の教科書で勉強するのは遅いのではないかという話がある。

大修館や学研についてはきちんと記載があり、とても良いのではないかと考える。

森田委員： 心の病に関連しているが、万が一、そういう状況になった時にどのようなところに相談すれば良いかといった相談場所も大修館の教科書には記載されていた。

LGBTのことについても大修館の教科書には取り扱いがあり、多様化する人格、性質があるといったことも学べるようになっていた。

また、応急手当の基本、AEDの取り扱いや救急車の呼び方、心肺蘇生などが図解してありわかりやすくなっており、他の教科書より優れていると感じた。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、技術について説明をお願いします。

本暮学校教育課長： （教委議案第25号の技術の説明）

神子教育長： 技術の図書採択について質疑はあるか。

北條委員： 子供達の年齢からスマホを扱う時代となり、情報セキュリティの観点から、良い点と気をつけた方がいい点について東京書籍はしっかりとおさえていた。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、家庭について説明をお願いします。

本暮学校教育課長： （教委議案第25号の家庭の説明）

神子教育長： 家庭の図書採択について質疑はあるか。

北條委員： 東京書籍の消費生活と環境という分野に、責任ある消費者になるためにという記載がある。

意思決定プロセスの中で、環境やフードロスなど、消費者として生活していく時にどういった部分に配慮していかないといけないのかがしっかりとおさえられている。

SDGsに取り組んでいく時代の中で、重要な部分だと感じている。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、英語について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の英語の説明）

神子教育長： 英語の図書採択について質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 次に、道徳について説明をお願いします。

木暮学校教育課長： （教委議案第25号の道徳の説明）

神子教育長： 道徳の図書採択について質疑はあるか。

久保田委員： 第1案学研、第2案教育出版と考えている。
教育出版については、身近な出来事等を切り取り、心に感じる題材の選択が素晴らしいと感じた。
生徒間で協議がしやすいのではないかと感じた。

黒川委員： 日本文教については、思春期のアンガーマネジメントの記述があるなど良い部分があった。
あかつき図書はスマホ依存度チェックの記載もあり、今の時代にあっている。

神子教育長： 他に質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 全体として、16教科について、本市の第1案、第2案、第3案の本提案について、質疑はあるか。

— 特に意見なし —

神子教育長： 事務局案を北本市案として、今後地区の協議会に提出してよいか。

— 各委員、了承 —

神子教育長： 事務局案を北本市案として、提出させていただく。

6 その他	神子教育長： その他、事務局から連絡事項はあるか。 — 特に意見なし —
7 閉会の宣言	神子教育長： 以上をもって、北本市教育委員会第2回臨時会を閉会する。 北本市教育委員会会議規則第17条の規定により、署名する。 令和 6 年 7 月 25 日 教 育 長 <u>神子修一</u> 署名委員 <u>スサノ馬己</u> 書 記 <u>落合 元</u>

